学校番号	3011

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語コミュニケーションⅠ	5	大学進学 １年	Vivid English Communication I NEW EDITION

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・英語コミュニケーションⅡの授業では、「聞くこと」「読むこと」「話すこと(やり取り・発表)」「書くこと」という４技能５領域の力をつける活動を行います。読み聞きしたことを基に、情報や考えなどについて話したり書いたりする言語活動を通して、英語コミュニケーションⅠの内容に加え、発展的な文法活用方法を学びます。
・英語の語彙や文法、発音や流暢さについては、実際のコミュニケーション場面を想定し、どのように使われるか、どのように活用することができるかを意識し、学習していきましょう。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第１学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと (やり取り)	話すこと (発表)	書くこと
学習到達目標	・読んだ英文の内容や使われている表現を基にした会話や簡単な意見交換の中で、相手の言うことを聞き取ることができる。 ・キーワードを聞き取って内容を想像したり、話し手の意図に注意して聞いたりすることができる。	・キーワードなどから英文のトピックを把握し、パラグラフの要点や論理展開を意識しながら読むことができる。 ・ディスコースマーカーなどを意識しながら英文構造を的確に把握することができる。	・学習した表現や文法知識を活用して、身近な話題について簡単な会話をすることができる。 ・言いたいことを整理しながら話したり、質問や相槌の表現などを使いながら会話を続けたりすることができる。	・身近な話題について、聞き手に分かりやすい説明、簡単な意見交換やそれに基づく発表などをすることができる。	・身近な事物に関する簡単な説明文や、伝言文を書くことができる。 ・英語らしい構造を持ったパラグラフを書くことができる。 ・つなぎ言葉を使いながら、日記などのまとまりのある英文を書くことができる。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1	Lesson1 The Symbol of a New Era	聞くこと	a: 現在・過去・未来、助動詞について理解を深め、正確に情報を聞くことができる。 b: 新紙幣に書かれている人物について、的確に内容を捉えて聞くことができる。 c: 新紙幣に書かれている人物の特徴を理解しようとしている。	授業内活動
		読むこと	a: 現在・過去・未来、助動詞について理解を深め、これらを適切に活用して英文を読むことができる。 b: 新紙幣に書かれている人物について、的確に理解し、その内容を整理しながら読むことができる。 c: 英語での新聞記事の特徴を理解しようとしている。	授業内活動 定期考査（リーディング）
		話すこと （発表）	a: 現在・過去・未来、助動詞について理解を深め、これらを適切に活用することができる。 b: 新紙幣に書かれている人物について、的確に理解し、その内容を整理して伝えることができる。 c: 間違いを恐れずに、聞き手にわかりやすく伝えようとしている。	発表テスト
		書くこと	a: 現在・過去・未来、助動詞について理解を深め、これらを適切に活用することができる。 b: 新紙幣に書かれている人物について、的確に理解し、その内容を整理して書くことができる。 c: 情報を整理しながら、聞き手にわかりやすい構成で書こうとしている。	授業内活動 定期考査（ライティング）
	Lesson2 I Was Drinking Chocolate!	聞くこと	a: 進行形、不定詞、動名詞について理解を深め、正確に情報を聞くことができる。 b: チョコレートの歴史について、的確に内容を捉えて聞くことができる。 c: チョコレートの歴史について、いつ、何があったかを意識しながら内容を捉えようとしている。	授業内活動
		読むこと	a: 進行形、不定詞、動名詞について理解を深め、これらを適切に活用して英文を読むことができる。 b: チョコレートの歴史について、的確に理解し、その内容を整理しながら読むことができる。 c: チョコレートの歴史について、いつ、何があったかを意識しながら内容を捉えようとしている。	授業内活動 定期考査（リーディング）
		話すこと （発表）	a: 英語の音の特徴に注意して、英文を発音することができる。 b: 好きな食べ物の歴史や起源について調べて発表することができる。 c: 英語でのプレゼンテーションの方法を理解し、聞き手に配慮して、わかりやすく発表しようとしている。	発表テスト
		書くこと	a: 進行形、不定詞、動名詞について理解を深め、これらを適切に活用することができる。 b: 好きな食べ物の歴史や起源について調べて、その内容を整理して書くことができる。 c: 情報を整理しながら、聞き手にわかりやすい構成で書こうとしている。	授業内活動 定期考査（ライティング）
	中間考査			
	Lesson3 Welcome to the World of Hospital Art	聞くこと	a: 英語の音の特徴に注意して英文を聞くことができる。 b: ホスピタルアートの役割について、的確に内容を捉えて聞くことができる。 c: ホスピタルアートにはどのような想いが込められているかを意識しながら、内容を捉えようとしている。	授業内活動
		読むこと	a: S＋V＋O、現在完了形、受け身について理解を深め、これらを適切に活用して英文を読むことができる。 b: ホスピタルアートについて、的確に理解し、ホスピタルアートに込められた想いを考えながら読むことができる。 c: ホスピタルアートについて、的確に理解し、ホスピタルアートに込められた想いを意識しながら、内容を捉えようとしている。	授業内活動 定期考査（リーディング）
		話すこと （発表）	a: 英語の音の特徴に注意して、英文を発音することができる。 b: ホスピタルアートとして自分なら何を描きたいか伝えることができる。 c: 聞き手に配慮して、わかりやすく自分のアイデアを伝えようとしている。	発表テスト

		書くこと	a: S＋V＋O、現在完了形、受け身について理解を深め、これらを適切に活用することができる。 b: 自分の考えを整理し、聞き手にわかりやすい英語で書くことができる。 c: ホスピタルアートとして自分なら何を描きたいか、聞き手にわかりやすい構成で書こうとしている。	授業内活動 定期考査（ライティング）
	Lesson4 Esports' Time Has Arrived	聞くこと	a: 比較について理解を深め、それらを適切に活用して英文を聞くことができる。 b: e スポーツの発展や選手について、的確に内容を捉えて聞くことができる。 c: e スポーツの発展や選手について、内容を整理しながら聞こうとしている。	授業内活動
		読むこと	a: 比較について理解を深め、それらを適切に活用して英文を読むことができる。 b: e スポーツの発展や選手について、要点を捉えながら正確に読むことができる。 c: e スポーツの発展や選手について、比較を意識しながら正確に読もうとしている。	授業内活動 定期考査（リーディング）
		話すこと (やり取り)	a: 比較について理解を深め、それらを適切に活用することができる。 b: ｅスポーツの特徴について的確に理解し、その内容を整理して伝えることができる。 c: 相手がわかりやすいように、要点をまとめて簡潔に伝えようとしている。	授業内活動
		書くこと	a: S+V+O+to-不定詞について理解を深め、これらを適切に活用することができる。 b: 整理した内容を活用して、回答者への返事を書くことができる。 c: 英語での質問サイトの投稿文の特徴を理解しようとしている。	授業内活動 定期考査（ライティング）
	期末考査			
2	Lesson5 Go Sustainable!	聞くこと	a: 現在分詞、過去分詞、It is…to~について理解を深め、正確に情報を聞くことができる。 b: サステナブルな取り組みについて、的確に内容を捉えて聞くことができる。 c: サステナブルな取り組みについて、内容を整理しながら聞こうとしている。	授業内活動
		読むこと	a: 現在分詞、過去分詞、It is…to~について理解を深め、それらを活用して読むことができる。 b: サステナブルな取り組みについて、要点を捉えながら正確に読むことができる。 c: サステナブルな取り組みについて、現在分詞、過去分詞、It is…to~を意識しながら正確に読もうとしている。	授業内活動 定期考査（リーディング）
		話すこと (やり取り)	a: 不定詞について理解を深め、それを適切に活用することができる。 b: 行ってみたい旅行先とそこでしたいことについて伝え合うことができる。 c: 聞き手に伝わるように、考えを整理し、具体的かつ簡潔に伝えようとしている。	授業内活動
		書くこと	a: 読み手に取ってわかりやすい内容になるように、適切な表現、構成で書くことができる。 b: おすすめの体験型観光スポットについて情報を整理し、具体的かつ簡潔に書くことができる。 c: 情報を整理しながら、聞き手にわかりやすい構成で書こうとしている。	授業内活動 定期考査（ライティング）
	Lesson6 In this Corner of the World	聞くこと	a: 現在完了進行形、関係代名詞について理解を深め、これらを適切に活用することができる。 b: この物語について、誰が、何をしたか、何が起こったかを意識して聞くことができる。 c: 英語のシナリオの特徴を理解しようとしている。	授業内活動
		読むこと	a: 現在完了進行形、関係代名詞について理解を深め、これらを適切に活用することができる。 b: この物語について、誰が、何をしたか、何が起こったかを意識して読むことができる。 c: 登場人物の気持ちや背景を文面から読もうとしている。	授業内活動 定期考査（リーディング）
		話すこと (やり取り) (発表)	a: 会話に適した発音ができる。 b: すずになったつもりで、周作の最後のセリフに返事をすることができる。 c: すずになりきって、感情を表現しようとしている。	発表テスト

		書くこと	a: 既習の知識を活用して書くことができる。 b: すずになったつもりで、周作の最後のセリフの返事を書くことができる。 c: すずになりきって、感情を表現しようとしている。	授業内活動
	中間考査			
	Lesson7 Should Stores Stay Open for 24 Hours?	聞くこと	a: S＋V＋O＋O、助動詞＋受け身、関係代名詞 what について理解し、それらを活用できる。 b: 24 時間営業店舗のメリット、デメリットや歴史について整理しながら聞くことができる。 c: 24 時間営業店舗のメリット、デメリットや歴史について内容を整理しながら聞こうとしている。	授業内活動
		読むこと	a: S＋V＋O＋O、助動詞＋受け身、関係代名詞 what について理解し、それらを活用できる。 b: 24 時間営業店舗のメリット、デメリットや歴史について整理しながら読むことができる。 c: 24 時間営業店舗のメリット、デメリットや歴史について、S＋V＋O＋O、助動詞＋受け身、関係代名詞 what を意識しながら正確に読もうとしている。	授業内活動 定期考査（リーディング）
		話すこと （やり取り）	a: 自分の意見を伝えるための表現を理解し、活用できる。 b: 24 時間営業店舗のメリット、デメリットを理解し、ミニディベートで意見を述べることができる。 c: 英語でのディベートの方法を理解しようとしている。	発表テスト
		書くこと	a: 既習の知識を活用して書くことができる。 b: 24 時間営業店舗のメリット、デメリット、またその根拠を相手に伝わる表現で書くことができる。 c: 教科書の表現だけに頼らずに、自分なりの表現で書こうとしている。	授業内活動 定期考査（ライティング）
	Lesson8 Our Future with Artificial Intelligence	聞くこと	a: 表やグラフを表す表現を理解し、活用できる。 b: 表やグラフに関する英文を正確に聞き取ることができる。 c: 数字を意識しながら聞こうとしている。	授業内活動
		読むこと	a: 分詞構文、関係副詞について理解し、それらを活用できる。 b: ＡＩの特徴や活用事例について、その内容を整理しながら読むことができる。 c: ＡＩの特徴や活用事例について、分詞構文、関係副詞を意識しながら、正確に読もうとしている。	授業内活動 定期考査（リーディング）
		話すこと （発表）	a: 分詞構文、関係副詞について理解を深め、それらを適切に活用できる。 b: ＡＩの特徴や活用事例について的確に理解し、その内容を整理して伝えることができる。 c: 相手がわかりやすいように、要点をまとめて簡潔に伝えようとしている。	授業内活動
		書くこと	a: 分詞構文、関係副詞について理解を深め、それらを適切に活用できる。 b: ＡＩの特徴や活用事例について、的確に理解し、その内容を整理して書くことができる。 c: 情報を整理しながら、聞き手にわかりやすい構成で書こうとしている。	授業内活動
	期末考査			
3	Optional Lesson A Retrieved Reformation	聞くこと	a: 既習の知識を活用して聞くことができる。 b: この物語について、誰が、何をしたか、何が起こったかを意識して聞くことができる。 c: ストーリー全体の展開を理解しようとしている。	授業内活動
		読むこと	a: 既習の知識を活用して読むことができる。 b: ストーリー全体の展開を的確に捉えながら読むことができる。 c: 登場人物の心情や背景を理解しようとしている。	授業内活動 定期考査（リーディング）
		話すこと （やり取り）	a: 既習の知識を活用して話すことができる。 b: もし自分がベンだったらどうしていたか、自分の考えを伝えることができる。 c: 聞き手に伝わるように話そうとしている。	授業内活動
		書くこと	a: 既習の知識を活用して書くことができる。 b: ジミーやアダムス家がその後どうなったかを推測し、物語の続きを書くことができる。 c: 英語のシナリオの特徴を理解しようとしている。	授業内活動 定期考査（ライティング）

	学年末考査

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度